

令和 4 年 12 月 22 日

市内医療機関の皆様

横浜市保健所長 田畑 和夫

「新型コロナウイルス感染症重点医療機関における看護職員の欠勤者数の公表及び
G-MIS の日次調査項目の一部変更に係る周知依頼について」の周知について

日頃から、横浜市の感染症対策に御協力いただき厚く御礼申し上げます。

今般、厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部から、事務連絡「新型コロナウイルス感染症重点医療機関における看護職員の欠勤者数の公表及び G-MIS の日次調査項目の一部変更に係る周知依頼について」が発出されました。

つきましては、詳細について御確認いただき、御対応をお願いいたします。

<添付資料>

- ・「新型コロナウイルス感染症重点医療機関における看護職員の欠勤者数の公表及び G-MIS の日次調査項目の一部変更に係る周知依頼について」
(厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部 令和 4 年 12 月 14 日付け)
- ・【別添】「新型コロナウイルス感染症対策に係る医療従事者に関する G-MIS の日次調査項目の一部変更について」(厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部 令和 4 年 12 月 14 日付け)
- ・【別添】「医療機関 日次・週次調査シート入力要領」

<担当>

横浜市健康福祉局健康安全課
健康危機管理担当
TEL 045-671-2463

事務連絡
令和4年12月14日

各
都道府県
保健所設置市
特別区
衛生主管部（局） 御中

厚生労働省新型コロナウイルス感染症
対策推進本部

新型コロナウイルス感染症重点医療機関における看護職員の欠勤者数の公表
及びG-MISの日次調査項目の一部変更に係る周知依頼について

日頃より、新型コロナウイルス感染症対策に多大なる御協力・御尽力を賜り厚く御礼申し上げます。

医療従事者の欠勤状況等については、都道府県等が医療従事者が不足している医療機関を把握し、医療人材の派遣の調整等を行う際に必要となることから、「新型コロナウイルス感染症対策に係る人材と医療提供状況に関するG-MIS調査項目の一部変更について（依頼）」（令和4年2月10日付け事務連絡）に基づき、令和4年2月14日（月）から各病院に報告していただいているところです。

今夏の感染拡大時においては、医療従事者の欠勤等に伴う人員不足により、確保していた病床を稼働させることが難しくなる状況が生じたものと承知しています。

このことを踏まえ、先般、「オミクロン株による流行対応を踏まえた「保健・医療提供体制確保計画」の入院体制を中心とした点検・強化について（依頼）」（令和4年11月21日付け事務連絡）においてお知らせしたとおり、令和4年11月30日（水）より、毎週水曜日時点の各都道府県の重点医療機関における看護職員の欠勤者数について、下記のURLにて公表することとしました。

各都道府県におかれては、この情報も活用いただき、地域の感染状況等に即したフェーズ運用を促進いただくようお願い申し上げます。

なお、今後の感染拡大の状況等によっては、調査対象日、公表頻度について変動する可能性があることを申し添えます。

また、今夏においては、ご家族が新型コロナウイルス感染症の感染者や疑い患者、濃厚接触者となり世話が必要になったことなど、医療従事者本人の感染以外を理由とする欠勤も多く生じたことから、病院における日次調査の項目を、別添

の下線部分のとおり 12 月 15 日（木）の入力分から変更することとしました。

各都道府県におかれては、管内の病院に対して、別紙「新型コロナウイルス感染症対策に係る医療従事者に関する G-MIS の日次調査項目の一部変更について」を周知いただきますようお願い申し上げます。

<掲載ページ>厚生労働省ホームページ「医療機関等情報支援システム（G-MIS）：

Gathering Medical Information System」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00130.html

（照会先）

- ・ G-MIS の入力等の操作に関する問い合わせ

厚生労働省 G-MIS 事務局

電話番号： 0570-783-872

- ・ その他の本事務連絡の内容に関する問い合わせ

厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部医療班

電話番号： 03-3595-3205

事務連絡
令和4年12月14日

各 医療機関管理者 殿

厚生労働省新型コロナウイルス感染症
対策推進本部

新型コロナウイルス感染症対策に係る医療従事者に関する
G-MIS の日次調査項目の一部変更について

各医療機関におかれましては、日頃から新型コロナウイルス感染症の対策に多大なる御協力・御尽力をいただき、厚く御礼申し上げます。

今夏の感染拡大時においては、医療従事者の欠勤等に伴う人員不足により、確保していた病床を稼働させることが難しくなる状況が生じたものと承知しています。

医療従事者の欠勤状況等については、「新型コロナウイルス感染症対策に係る人材と医療提供状況に関する G-MIS 調査項目の一部変更について（依頼）」（令和4年2月10日付け事務連絡）に基づき、令和4年2月14日（月）から報告をいただいているところですが、今夏においては、ご家族が新型コロナウイルス感染症の感染者や疑い患者、濃厚接触者となり世話が必要になったことなど、医療従事者本人の感染以外での欠勤も多く生じたことも踏まえ、医療従事者の欠勤状況をより詳しく把握するため、今般、病院における日次調査の項目を、別添の下線部分のとおり12月15日（木）の入力分から変更することとしました。

各医療機関におかれては、これまでも、「医療機関等情報支援システム（G-MIS）」に日次及び週次で医療提供状況等に関する情報を入力いただいているところですが、上記の変更の趣旨及び内容をご確認の上、報告いただきますようお願い申し上げます。

（照会先）

- ・ G-MIS の入力等の操作に関する問い合わせ

厚生労働省 G-MIS 事務局

電話番号：0570-783-872

- ・ その他の本事務連絡の内容に関する問い合わせ

厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部医療班

電話番号：03-3595-3205

医療機関 日次・週次調査シート入力要領

(病院用) 2022年 12月15日

● はじめに

※ 2022年12月15日以後、入力作業に変更が生じる点は、9・10頁に太字下線でお示ししています。

※ 数字を記入する場合には必ず半角数字での入力をお願いします。

医療機関日次調査シート

● 医療提供状況

外来

「通常」：通常通りの対応が行える状態

「制限」：提供はできるものの一部制限がある状態

「停止」：全く提供ができない状態

「設置なし」：元々提供を行っていない状態

のいずれかを選択してください。

備考（外来）

外来の受入制限・停止の理由や状況を可能な範囲でご記入ください。

入院

「通常」：通常通りの対応が行える状態

「制限」：提供はできるものの一部制限がある状態

「停止」：全く提供ができない状態

「設置なし」：元々提供を行っていない状態

のいずれかを選択してください。

備考（入院）

入院の受入制限・停止の理由や状況を可能な範囲でご記入ください。

救急

「通常」：通常通りの対応が行える状態

「制限」：提供はできるものの一部制限がある状態

「停止」：全く提供ができない状態

「設置なし」：元々提供を行っていない状態

のいずれかを選択してください。

備考（救急）

救急の受入制限・停止の理由や状況を可能な範囲でご記入ください。

その他案内事項

● 新型コロナウイルス感染疑い患者用外来設置状況

診察室数

「実績日」に「診療・検査医療機関」として発熱患者等を診療するために設置した診察室の数を入力してください。

「診療・検査医療機関」としての開設時間

原則、指定の際に報告した開設時間を入力してください。ただし、地域における流行状況や発熱患者数の増減に応じて、開設時間を変更した場合には、変更後の開設時間を入力してください。（開設時間を変更した場合は管内の都道府県や保健所等に連絡してください。地域の医療機関間で変更後の開設時間を共有する必要があります。）

※入力は、15分単位まで可能です。（例：5.0、5.25（＝5時間15分）、5.5（＝5時間30分）、5.75（＝5時間45分）時間）

※診察室が複数ある場合は、全ての診察室での開設時間の合計を入力してください。

（例：2つの診察室を5時間ずつ開設した場合、10時間と入力してください）。

開設時間内における発熱患者等の数

診察室が複数ある場合には、全ての診察室で診察を行った人数の合計をご記載ください。

新型コロナウイルス検査実施（検体採取）総人数

「実績日」の24時間にPCR検査（LAMP法検査等を含む。）、抗原定量検査又は抗原定性検査（簡易キット）のいずれかの検査を目的として検体を採取した人数を入力してください。同一人について異なる検査や同じ検査のために複数回検体を採取した場合でも「1」とカウントしてください

入院患者に対してPCR検査（LAMP法検査等を含む。）、抗原定量検査又は抗原定性検査（簡易キット）のために検体を採取した場合を含めた数（退院の際の陰性確認検査のための検体採取人数は除く）を入力してください。診療・検査医療機関としての開設時間外に検査を行った場合、その検査数も含めて入力してください。

うち無症状者の希望に基づく検査等

「新型コロナウイルス検査実施（検体採取）総人数」のうち、本人等の希望で行う無症状者の検査、自治体が行う無症状の妊婦・高齢者等の検査があれば入力してください。いわゆる行政検査以外の検査です。

うちPCR検査実施人数

「新型コロナウイルス検査実施（検体採取）総人数」のうち、PCR検査（LAMP法検査等を含む。）を目的として検体を採取した人数を入力してください。

うち抗原定量検査実施人数

「新型コロナウイルス検査実施（検体採取）総人数」のうち、抗原定量検査を目的として検体を採取した人数を入力してください。

うち抗原定性検査（簡易キット）実施人数

「新型コロナウイルス検査実施（検体採取）総人数」のうち、抗原定性検査（簡易キット）を目的として検体を採取した人数を入力してください。

● 新型コロナウイルス感染患者の入退院状況

即応病床数 対象医療機関は公表項目

新型コロナウイルス感染症入院患者受入医療機関において、現時点（フェーズ）における、都道府県からの要請に応じ、準備病床からの切り替えが完了している病床数をご回答ください。

例えば、フェーズ2の状況下において、都道府県からの要請で即応病床数を20床確保している場合、既にコロナ患者を受け入れている病床数が10床であっても都道府県からの要請数である20床をご記入下さい。（実際に受け入れ可能な病床数については、当該項目ではなく「新型コロナウイルス感染症患者受入可能病床数」の項目にご記入ください。）

なお、即応病床を有さない場合には、0とご記入下さい。

※対象医療機関とは、都道府県の病床確保計画上、確保病床として位置づけられた病床を有する医療機関を指します

（即応病床数の）うち新型コロナウイルス感染重症患者用病床数

上記の「即応病床数」のうち、現時点（フェーズ）における、都道府県と調整済みの新型コロナウイルス感染重症患者用病床数をご回答ください。新型コロナウイルス感染重症患者用病床を有さない場合には、0とご記入下さい。

即応病床に新型コロナウイルス感染症以外の疾患で入院している患者数

「実績日」の23時59分時点で、貴院の即応病床に入院している患者のうち、新型コロナウイルス感染症または新型コロナウイルス感染症疑い以外の疾患で入院している患者数をご回答ください。即応病床に患者がいない場合や新型コロナウイルス感染症患者または新型コロナウイルス感染症疑い患者しかいない場合には、0とご記入ください。

入院中の新型コロナウイルス感染症患者数 対象医療機関は公表項目

「実績日」の23時59分時点で、貴院に入院中の患者のうち、新型コロナウイルス感染症と診断されている患者数をご記載ください。即応病床以外に入院している新型コロナウイルス感染症患者もこの数に含めてください。入院中患者がいない場合には、0とご記入下さい。

新規入院患者数

貴院に「実績日」の0:00～23:59に入院した患者のうち、新型コロナウイルス感染症と診断されている患者数をご記載ください。「入院中の新型コロナウイルス感染症患者数」のうち数になります。新規入院患者がいない場合には、0とご記入下さい。

備考（入院中の新型コロナウイルス感染症患者数） 対象医療機関は公表項目

入院中の新型コロナウイルス感染症患者数が記載の通りとなっている理由や状況について、必要であれば80字以内でご記入ください。記入が不要の場合は次のチェックボックスにチェックをしてください。

記載例としては以下のようなものが考えられます。

＜地域事情に関連するもの＞

- ・（感染が局所的で）県からの依頼なし

＜病棟・病床の特殊性に関連するもの＞

- ・ 認知症患者向け病床
- ・ 全て精神科疾患を有する感染者向け
- ・ 透析患者用
- ・ 妊産婦用
- ・ ○室・○床は親子入院用＜医療機関個別の事情に関連するもの＞
- ・ 受入患者の○割が重症者
- ・ 軽症者用病床を中等者・重症者用に転用中
- ・ 他医療機関（または臨時医療施設）に医療職派遣中
- ・ （コロナ以外の）院内感染対応中

備考（他の医療機関や都道府県への連絡事項）

搬送調整等において、都道府県あるいは他の医療機関に対し、連絡事項がある場合は255字以内でご記入下さい。

うち中等症Ⅱの患者数（呼吸不全あり）

「実績日」の23時59分時点で貴院において中等症Ⅱと診断されており酸素投与が行われている、新型コロナウイルス感染症患者数をご記載ください。酸素投与を行っている患者がいない場合には、0とご記入ください。

うち中等症Ⅰの患者数（呼吸不全なし）

「実績日」の23時59分時点で貴院において中等症Ⅰとして診断されている、新型コロナウイルス感染症患者数をご記載ください。中等症Ⅰと診断されている患者がいない場合には、0とご記入ください。

ECMO管理中の患者数

「実績日」の23時59分時点で貴院において体外式膜型人工肺（ECMO）管理されている、新型コロナウイルス感染患者数をご記載ください。「入院中の新型コロナウイルス感染症患者数」のうち数になります。ECMO管理中患者がいない場合には、0とご記入下さい。

人工呼吸器管理中の患者数（ECMOは含まない）

「実績日」の23 時59 分時点で貴院において人工呼吸器管理されている、新型コロナウイルス感染患者数をご記載ください。「入院中の新型コロナウイルス感染症患者数」のうち数になります。人工呼吸器管理中の患者がいない場合には、0とご記入下さい。

新型コロナウイルス感染重症患者用病床に入院中の患者数

「実績日」の23 時59 分時点で、貴院の新型コロナウイルス感染重症患者用病床に入院中の患者数をご記載ください。「入院中の新型コロナウイルス感染症患者数」のうち数になります。新型コロナウイルス感染重症患者用病床に入院中の患者がいない場合には、0とご記入下さい。

うちECMO・人工呼吸器いずれも使用していない患者数

前項「新型コロナウイルス感染重症患者用病床に入院中の患者数」のうち、ECMO・人工呼吸器いずれも使用していない入院患者数をご回答ください。ECMO・人工呼吸器いずれも使用していない患者がいない場合には、0とご記入下さい。

病状改善により後方支援医療機関への転院待機をしている患者数

「入院中の新型コロナウイルス感染症患者数」のうち、「実績日」の23 時59 分時点で、新型コロナウイルス感染症の退院基準を満たしたが、引き続き入院管理が必要な回復後患者で、後方支援医療機関への転院調整を開始している入院患者の数をご回答ください。転院待機している患者がいない場合には、0とご記入下さい。

症状悪化により高次医療機関への転院調整を開始している患者数

「入院中の新型コロナウイルス感染症患者数」のうち「実績日」の23 時59 分時点で、新型コロナウイルス感染症の病状の悪化により、高次医療機関への転院調整を開始している入院患者の数をご回答ください。転院調整を行っている患者がいない場合には、0とご記入下さい。

ICU入院中の全患者数（新型コロナウイルス感染症以外の患者も含む）

「実績日」の23 時59 分時点で、ICUに入院している全患者数をご回答ください。

ICU入院中患者がいない場合、ICU病床を有さない場合には、0とご記入下さい。

※ ICUの定義は、「特定集中治療室管理料」、「救命救急入院料」を算定している病床とします。

ICU入院中の新型コロナウイルス感染症以外の患者数

「ICU入院中の全患者数（新型コロナウイルス感染症以外も含む）」のうち「実績日」の23 時59 分時点で、新型コロナウイルス感染症以外の疾患でICUに入院している患者数をご回答ください。ICUに該当患者が入院していない場合、ICU病床を有さない場合には、0とご記入下さい。

※ ICUの定義は、「特定集中治療室管理料」、「救命救急入院料」を算定している病床とします。

新規退院

「実績日」の24 時間に退院した患者数をご記載ください。新規退院患者がいない場合には、0をご記入下さい。

留意事項（入退院状況）

● PCR検査

検査結果判明数

貴院で検査分析を行ったPCR 検査（LAMP 法検査等を含む。）のうち、「実績日」の24時間に結果が判明した件数を記入してください。検査分析を外注したものは除いてください。貴院が置かれる大学・大学附属研究機関等で実施した分も計上してください。前日までの累積ではなく、該当日の実績のみを入力してください。

うち無症状者の希望に基づく検査等

前項「検査結果判明数」のうち、本人等の希望で行う無症状者の検査、自治体が行う無症状の妊婦・高齢者等の検査（※）があれば記入してください。※ いわゆる行政検査以外の検査です。前日までの累積ではなく、該当日の実績のみを入力してください。

● 空床状況

全空床数

貴院の各類型における、「実績日」の23 時59 分時点での空床数をご記載ください。その日に予定入院を行う場合は、その病床は埋まっているものと扱ってください。空床がない場合には、0とご記入下さい。

留意事項（空床状況）

ICU空床数

「実績日」の23 時59 分時点でのICUの空床数をご記載ください。その日に予定入院を行う場合は、その病床は埋まっているものと扱ってください。ICU病床を有さない場合、ICUに空床がない場合には、0とご記入下さい。

※ICUの定義は、「特定集中治療室管理料」、「救命救急入院料」を算定している病床とします。

新型コロナウイルス感染症患者受入可能病床数

貴院において、新型コロナウイルス感染患者を受け入れ可能な病床数をご記載ください。既に新型コロナウイルス感染患者が入院している病床は含まないこととします。「受入可能な病床」とは、空床である又は入院している他の疾患の患者をすぐに転床させることにより、即時新型コロナウイルス感染患者を受け入れられる病床のことです。新型コロナウイルス感染症患者受入可能病床がない場合には、0とご記入下さい。

新型コロナウイルス感染中等症Ⅱ（呼吸不全あり）患者受入可能病床数

貴院において、新型コロナウイルス感染中等症Ⅱ患者（呼吸不全あり、酸素投与が必要）を受け入れ可能な病床数をご記載ください。既に新型コロナウイルス感染症

患者が入院している病床は含まないこととします。「受入可能な病床」とは、空床である又は入院している他の疾患の患者をすぐに転床させることにより、即時新型コロナウイルス感染重症患者を受け入れられる病床のことです。新型コロナウイルス感染中等症Ⅱ患者を受け入れられる病床がない場合には、0とご記入下さい。

新型コロナウイルス感染重症患者受入可能病床数

貴院において、新型コロナウイルス感染重症患者を受け入れ可能な重症者用病床数をご記載ください。既に新型コロナウイルス感染症患者が入院している病床は含まないこととします。「受入可能な病床」とは、空床である又は入院している他の疾患の患者をすぐに転床させることにより、即時新型コロナウイルス感染重症患者を受け入れられる病床のことです。新型コロナウイルス感染重症患者を受け入れられる病床がない場合には、0とご記入下さい。

うちECMO管理患者受入可能病床数

貴院において、ECMO管理が必要な新型コロナウイルス感染重症患者の受け入れ可能な重症者用病床数をご記載ください。既に新型コロナウイルス感染症患者が入院している病床は含まないこととします。「受入可能な病床」とは、空床である又は入院している他の疾患の患者をすぐに転床させることにより、即時新型コロナウイルス感染症患者を受け入れられる病床のことです。

うち人工呼吸器(ECMOなし)管理患者受入可能病床数

貴院において、人工呼吸器(ECMOなし)管理が必要な新型コロナウイルス感染重症患者の受け入れ可能な重症者用病床数をご記載ください。既に新型コロナウイルス感染症患者が入院している病床は含まないこととします。「受入可能な病床」とは、空床である又は入院している他の疾患の患者をすぐに転床させることにより、即時新型コロナウイルス感染症患者を受け入れられる病床のことです。

空床数（透析）

貴院において、透析が施行できる空床の数をご回答ください。

新型コロナウイルス感染透析患者受入可能数

貴院において記入時点で新たに受入可能な新型コロナウイルス感染透析患者の数をご記載ください。既に貴院へ入院し透析を行っている新型コロナウイルス感染透析患者は含まないこととします。前項「空床数（透析）」のうち数となります。

回復後患者受入可能病床数

「実績日」の23時59分時点での、新型コロナウイルス感染症回復後患者受入可能病床数をご回答ください。該当の病床がない場合には、0とご記入下さい。

● 医療機器リソース

人工呼吸器稼働数

人工呼吸器とは、汎用人工呼吸器、成人用人工呼吸器であって、基本的に重症肺炎の成人に使用可能なもので、気管挿管に対応可能なものを指します。

貴院で「実績日」の23 時59 分時点で稼働している人工呼吸器の台数をご回答ください。

人工呼吸器残り利用台数

貴院で「実績日」の23 時59 分時点で稼働しておらず利用可能な人工呼吸器の台数をご記載ください。予備の人工呼吸器は含まないこととしますが、不明な場合には貴院で保有している人工呼吸器の台数から、稼働している台数を除いた数をご報告頂いても構いません。

留意事項（人工呼吸器）

ECMO（体外式膜型人工肺）稼働数

貴院で「実績日」の23 時59 分時点で稼働しているECMO の台数をご記載ください。

ECMO残り利用可能数

貴院で「実績日」の23 時59 分時点で稼働しておらず利用可能なECMO の台数をご記載ください。予備のECMO は含まないこととしますが、不明な場合には貴院で保有しているECMO の台数から、稼働している台数を除いた数をご報告頂いても構いません。

留意事項（ECMO）

CHDF（持続緩徐式血液濾過透析）稼働数

貴院で「実績日」の23 時59 分時点で稼働しているCHDF の台数をご記載ください。

CHDF残り利用可能数

貴院で「実績日」の23 時59 分時点で稼働しておらず利用可能なCHDF の台数をご記載ください。予備のCHDFは含まないこととしますが、不明な場合には貴院で保有しているCHDFの台数から、稼働している台数を除いた数をご報告頂いても構いません。

● 人材について

新型コロナウイルス感染症に関連して休んでいる医師の総数

「実績日」の24時間に把握した、新型コロナウイルス感染症に関連して休んでいる（※）医師の総数を記載してください。歯科医師は含みません。当該医師の勤務形態（常勤・非常勤）や勤務時間は問わず、実績日に開始するはずだった勤務（当直を含む）を休んだ場合は1人と計上してください。「実績日」の勤務時間の途中から休んだ場合も1人として計上してください。「実績日」の勤務時間の途中から勤務に復帰した場合は含みません。日を跨ぐ勤務を休んだ場合は、当該勤務の途中から休んだ場合であっても、当該勤務の開始時点の日に休んだものとして計上してください。なお、貴院の把握する数値の定義の一部が上記と異なる場合（把握する時間の範囲や当直の扱い）でも、休んでいる医師の総数として整合性があれば、貴院の把握する数値を入力頂いても構いません。

※「新型コロナウイルス感染症に関連して休んでいる」とは、休んでいる本人が新型コロナウイルス感染症の感染者や疑い患者であること、本人が濃厚接触者（保健所や職場の判断だけでなく自己判断も含む）であること、

新型コロナウイルス感染症に関連した小学校等の休校等により家族の世話が必要になったこと、家族が新型コロナウイルス感染症の感染者や疑い患者、濃厚接触者となり世話が必要になったことなどを理由として休んでいることが想定されます。

うち、濃厚接触者等数

「実績日」の24時間に把握した、「新型コロナウイルス感染症に関連して休んでいる医師」のうち、休んでいる本人が新型コロナウイルス感染症の感染者や疑い患者であること以外を理由に休んでいる医師の人数。なお、当該濃厚接触者に発熱等の症状が出現し疑い患者となったことが判明した場合は含みません。

※「休んでいる本人が新型コロナウイルス感染症の感染者や疑い患者であること以外を理由に休んでいる」とは、本人が濃厚接触者（保健所や職場の判断だけでなく自己判断も含む）であること、新型コロナウイルス感染症に関連した小学校等の休校等により家族の世話が必要になったこと、家族が新型コロナウイルス感染症の感染者や疑い患者、濃厚接触者となり世話が必要になったことなどを理由として休んでいることが想定されます。

新型コロナウイルス感染症に関連して休んでいる看護職員の総数

「実績日」の24時間に把握した、新型コロナウイルス感染症に関連して休んでいる（※）看護職員の総数を記載してください。看護職員には看護師、准看護師、助産師、保健師を含み看護補助者は含みません。当該看護職員の勤務形態（常勤・非常勤）や勤務時間は問わず、実績日に開始するはずだった勤務（夜勤等を含む）を休んだ場合は1人と計上してください。「実績日」の勤務時間の途中から休んだ場合も1人として計上してください。「実績日」の勤務時間の途中から勤務に復帰した場合は含みません。日を跨ぐ勤務を休んだ場合は、当該勤務の途中から休んだ場合であっても、当該勤務の開始時点の日に休んだものとして計上してください。なお、貴院の把握する数値の定義の一部が上記と異なる場合（把握する時間の範囲や夜勤の扱い）でも、休んでいる看護職員の総数として整合性があれば、貴院の把握する数値を入力頂いても構いません。

※「新型コロナウイルス感染症に関連して休んでいる」とは、休んでいる本人が新型コロナウイルス感染症の感染者や疑い患者であること、本人が濃厚接触者（保健所や職場の判断だけでなく自己判断も含む）であること、新型コロナウイルス感染症に関連した小学校等の休校等により家族の世話が必要になったこと、家族が新型コロナウイルス感染症の感染者や疑い患者、濃厚接触者となり世話が必要になったことなどを理由として休んでいることが想定されます。

うち、濃厚接触者等数

「実績日」の24時間に把握した、新型コロナウイルス感染症に関連して休んでいる看護職員のうち、休んでいる本人が新型コロナウイルス感染症の感染者や疑い患者であること以外を理由に休んでいる看護職員の数。なお、当該濃厚接触者に発熱等の症状が出現し疑い患者となったことが判明した場合は含みません。

※「休んでいる本人が新型コロナウイルス感染症の感染者や疑い患者であること以外を理由に休んでいる」とは、本人が濃厚接触者（保健所や職場の判断だけでなく自己判断も含む）であること、新型コロナウイルス感

染症に関連した小学校等の休校等により家族の世話が必要になったこと、家族が新型コロナウイルス感染症の感染者や疑い患者、濃厚接触者となり世話が必要になったことなどを理由として休んでいることが想定されます。

● 基本情報

(前回日次調査ご回答時より変更がない場合、以下の項目は記入不要です。)

全病床数

一般病床だけでなく、感染症病床、結核病床、精神病床、療養病床を含めた、稼働病床数をご回答ください。

ICU病床数

ICUの定義は、「特定集中治療室管理料」、「救命救急入院料」を算定している病床とします。ICU病床を有さない場合には、0とご記入下さい。

ICU内の新型コロナウイルス感染患者以外の患者用病床数

ICU内で、新型コロナウイルス感染症患者以外の疾患のために確保されている病床数をご回答ください。ICU病床を有さない場合、該当の病床の規定がない場合には、0とご記入下さい。

※ ICUの定義は、「特定集中治療室管理料」、「救命救急入院料」を算定している病床とします。

全透析病床数

貴院で透析が可能な全病床数をご回答ください。

診療・検査医療機関

診療・検査医療機関の設置を有無について、はい、またはいいえにを入れてください。検体採取等を行う地域外来・検査センターも含みます。

PCR検査実施状況の可否

貴院においてPCR 検査（LAMP 法検査等を含む。）を実施可否についてを入れてください。外注して当該検査を行っている場合には「不可能」を選択してください。

PCR検査可能検体数

外注分は除いて、貴院で一日に実施可能なPCR 検査（LAMP 法検査等を含む。）の最大件数をご記載ください。

貴院が置かれる大学・大学附属研究機関等で実施可能なPCR 検査（LAMP 法検査等を含む。）の最大件数も計上してください。

抗原定量検査可能検体数

外注分は除いて、貴院で一日に実施可能な抗原定量検査の最大件数をご記載ください。

新型コロナウイルス感染症疑い患者専用の病院や病棟を設定する医療機関 [協力医療機関]

貴院が都道府県によって協力医療機関に指定されている場合には「はい」、指定されていない場合は「いいえ」を選択してください。

協力医療機関の施設要件等については、「新型コロナウイルス感染症重点医療機関及び新型コロナウイルス感染症疑い患者受入協力医療機関について」の改正について」（令和3年4月1日付事務連絡）をご確認下さい。

<https://www.mhlw.go.jp/content/000764832.pdf>

新型コロナウイルス感染症患者専用の病院や病棟を設定する医療機関〔重点医療機関〕

貴院が都道府県によって重点医療機関に指定されている場合には「はい」、指定されていない場合は「いいえ」を選択してください。

重点医療機関の施設要件等については、「新型コロナウイルス感染症重点医療機関及び新型コロナウイルス感染症疑い患者受入協力医療機関について」の改正について」（令和3年4月1日付事務連絡）をご確認ください。

<https://www.mhlw.go.jp/content/000764832.pdf>

新型コロナウイルス感染症回復後患者を受け入れる後方支援医療機関

貴院が、新型コロナウイルス感染症の退院基準を満たしたが、引き続き入院管理が必要な患者を受け入れる後方支援医療機関であるかどうかについて、はい、または、いいえを選択してください。

確保病床数 対象医療機関は公表項目

新型コロナウイルス感染症患者の受入要請があれば、患者受入を行うことについて 都道府県と調整済みの最大の病床数（緊急フェーズにおいてのみ確保病床数を有する場合も含む）をご回答ください。確保病床を有さない場合には、0とご記入下さい。

確保病床数うち新型コロナウイルス感染重症患者用病床

確保病床数のうち新型コロナウイルス感染重症患者の受入要請があれば、患者受入を行うことについて 都道府県と調整済みの病床数をご回答ください。新型コロナウイルス感染重症患者用病床を有さない場合、0とご記入下さい。

倉庫等で普段使われずに保管されている人工呼吸器

「倉庫等で普段使われずに保管されている人工呼吸器」とは、整備や修理を行うことによって使用可能な状態になると考えられるものを指します。次項の「人工呼吸器」の台数には含めないでください。

人工呼吸器

貴院で保有している人工呼吸器の台数をご回答ください。

ECMO

貴院で保有しているECMOの台数をご回答ください。

CHDF

貴院で保有しているCHDFの台数をご回答ください。

搬送調整用連絡先

搬送調整の際に用いる連絡先が代表電話以外にある場合は、記入下さい。

医療機関 週次調査シート 兼 医療用物資緊急配布調査シート

● 診療実績 週次報告

全身麻酔下での手術件数

前週水曜日0:00から今週火曜日23:59までの期間における、手術室で全身麻酔下に行った手術件数をご記載ください。なお、手術件数の計上に当たっては、麻酔に係る診療報酬コード（Lコード）を用いて行っても、担当部署での管理台帳等を用いて行っても差し支えないものとします。該当の手術を行っていない場合には、0とご記入下さい。

心臓・血管カテーテル術の実施件数

前週水曜日0:00から今週火曜日23:59までの期間における、血管造影室等で行った心臓・血管カテーテル術の件数をご記載ください。なお、件数の計上に当たっては、カテーテル術に係る診療報酬コード（Kコード）を用いて行っても、担当部署での管理台帳等を用いて行っても差し支えないものとします。該当のカテーテル術を実施していない場合には、0とご記入下さい。

外来化学療法（抗悪性腫瘍剤）の投与件数

前週水曜日0:00から今週火曜日23:59までの期間における、外来化学療法加算1（抗悪性腫瘍剤を注射した場合）、外来化学療法加算2（抗悪性腫瘍剤を注射した場合）を算定している外来化学療法の実施件数をご記載ください。該当の化学療法を実施していない場合には、0とご記入下さい。

分娩数

前週水曜日0:00から今週火曜日23:59までの期間における、分娩件数をご記載ください。帝王切開術での分娩及び死産での分娩も含みますが、流産は含みません。多胎の分娩に関しては、1件と数えます。分娩を取り扱っていない場合、分娩がなかった場合には、0とご記入下さい。

● 医療資材状況

- 類型ごとの在庫量、備蓄見通し、今後1週間あたりの想定消費量、先週1週間の物資の購入量、今後1週間に購入できる見込量、主要取引先(卸売業者)についてご記載ください。また、国からの医療用物資の緊急配布を希望する場合には、配布条件を確認した上で、チェックを記入してください。
- 今後1週間あたりの想定消費量や物資購入の見込量等の記載にあたっては、診療状況等を踏まえた適正な数値をご記載ください。

- 記載いただいた内容については、必要に応じて都道府県又は国の担当者から照会させていただくとともに、情報の取扱いに留意しつつ、その一部を公表させていただく場合がありますのでご承知おきください。